

株主通信

第84期 報告書 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

 日本高周波鋼業株式会社

株主の皆様へ



日本高周波鋼業株式会社

代表取締役社長 池田 辰雄

株主の皆様にはますますご清栄のことと存じ上げます。

第84期の決算を終了いたしましたので、ここに当期の営業の概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、上半期においては原油・原材料価格の高騰などにより景気動向に不透明感が漂い、日本国内をはじめ米国や欧州でも個人消費が減少するなど景気後退の動きが見られました。下半期に入ってから、リーマンショックを発端に、欧米での金融危機の影響が实体经济に急速に波及し世界同時不況の様相を呈すに至り、当社グループの事業並びに業績に多大な影響を与えました。

鉄鋼業界におきましては、主要需要業界における生産の落ち込みにより、年間の粗鋼生産は前年度に比べ13.2%減少して1億550万トンとなりました。

特殊鋼業界におきましても、6年連続で過去最高を更新してきた特殊鋼熱間圧延鋼材の生産が減少に転じ、1,837万トン（前年度比-15.5%）となりました。特に第4四半期の生産量は、前年同期に比べ59.2%減少して235万トンと過去最大の減少となりました。

このような状況のもと当社グループは、お客様のニーズに応えられる「ものづくり力の強化」に取り組むとともに、高性能素材の拡販による事業競争力の強化に努めました。また、原料・燃料価格の高騰に対応した販売価格の改善・維持に努めるとともに、12月以降は緊急収益改善計画を策定・実施し利益確保に向けた諸施策を講じました。

しかしながら、当期の連結売上高は事業環境の悪化に伴う販売数量減の影響などが大きく、前期比8.8%減少の48,747百万円となりました。連結経常損益も販売価格の改善・維持などが利益に寄与したものの、販売数量の減少に加え、原料・燃料価格の高騰などの影響により224百万円の損失となりました。当期純損益は繰延税金資産を取崩したことなどにより1,560百万円の損失となりました。

今後の見通しにつきましては、わが国経済は2年連続の大幅なマイナス成長が避けられず、欧米経済もマイナス成長の見込みであり、世界は同時不況の様相を呈しています。これまで高い経済成長を維持してきたBRICS諸国も減速を余儀なくされるなど、一段と厳しい状況で推移するものと予想されます。

当社グループを取り巻く環境につきましては、主原料である鉄スクラップなどの原料・燃料価格は下落したものの、設備投資および個人消費は大きく落ち込み、とりわけ最大の需要先である自動車産業においては国内外の需要の低迷から大幅な減産が続くと見込まれるなど、厳しさは一段と増すものと予想されます。

戦後最悪の不況といわれる現下の厳しい経営環境を乗り切るために、緊急対策として固定費をはじめとする諸経費の削減を進めるとともに、生産性の向上や効率化に取り組み一層のコストダウンと減産下での最適生産体制の構築を図ってまいります。また、中長期的な成長を展望した目指すべき「ニッチ戦略」の施策として、一層の品質の改善、製造リードタイムの短縮を実現してまいります。

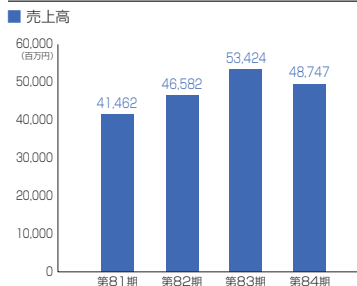
昨年6月に発覚した品質問題（JIS法違反）につきましては、事態を極めて厳粛に受け止め、従業員一人ひとりがコンプライアンスをまさに自分自身のこととして重く受け止めるための教育および不正を防止するための体制強化に取り組んでおります。

株主の皆様には今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

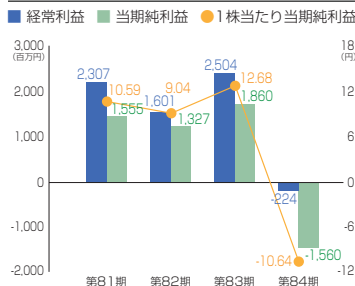
平成21年6月

連結ハイライト

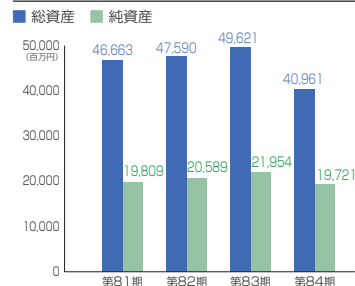
売上高



利益



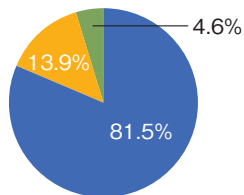
資産



事業別概況

売上高構成比

■ 特殊鋼	39,715百万円
■ 鋳鉄	6,768百万円
■ 金型・工具	2,263百万円



81.5% 特殊鋼部門

上半期においては、工具鋼分野における金型関連のダイス鋼や特殊合金分野におけるニッケル系ステンレス鋼など一部製品に需要の伸び悩みが見られたものの、主要需要業界である自動車関連産業、産業機械関連産業などの需要は総じて堅調に推移いたしました。鉄スクラップなどの原料・燃料価格の高騰に対する販売価格の改善の遅れが収益の圧迫要因となりました。

下半期は世界経済の急激な減速を受けて自動車産業などによる大規模な生産調整に在庫調整などの要因も加わり、大幅な需要の減少に直面いたしました。その結果、年間売上高は前期に比べ7.6%減少し、39,715百万円となりました。営業損益はこうした売上高の減少に加え、鉄スクラップなどの原料・燃料コストの上昇などもあり、販売価格の改善・維持およびコストダウンなどに努めたものの、213百万円の損失となりました。

今後の課題

工具鋼分野

- 表面処理事業の強化
- 「NOGA（ノーガ）」などの戦略製品の拡販

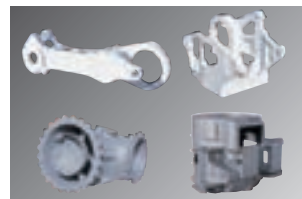


特殊合金分野

- 独自性のある高機能製品の積極的な拡販



13.9% 鋳鉄部門



上半期においては、主要需要業界である自動車関連産業・建設機械関連産業などの需要は総じて堅調に推移しましたが、下半期に入って大規模な生産調整に入ったことなどから、生産・販売数量が急激に落ち込みました。その結果、年間売上高は販売価格の改善・維持などに努めたものの前期に比べ12.9%減少し、6,768百万円となりました。営業利益は、販売価格の改善・維持やコストダウンなど収益の確保に努めた結果、前期に比べ45.2%減少したものの、140百万円を確保いたしました。

- 今後の課題 ■ 機械加工付製品・船舶用製品などの高付加価値品の拡販および新規ユーザーの獲得

4.6% 金型・工具部門



上半期においては、主要な需要品目である自動車関連用金型などの需要が堅調に推移しましたが、下半期は世界同時不況の直撃を受けた自動車関連製品の生産・販売量が激減いたしました。年間売上高は前期に比べ15.8%減少し、2,263百万円となり、営業損益は61百万円の損失となりました。

- 今後の課題 ■ 短納期化への対応と徹底したコストダウンによる競争力の強化
- 将来を担う高硬度・高精度金型製品の加工技術の高度化

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	平成20年度 (平成21年3月31日現在)	平成19年度 (平成20年3月31日現在)		平成20年度 (平成21年3月31日現在)	平成19年度 (平成20年3月31日現在)
資産の部	40,961	49,621	負債の部	21,239	27,666
流動資産	19,255	26,788	流動負債	14,077	19,922
現金及び預金	125	281	支払手形及び買掛金	5,665	10,355
預け金	109	890	短期借入金	4,940	4,996
受取手形及び売掛金	5,270	11,171	長期借入金(1年内返済)	61	166
たな卸資産	—	13,629	その他	3,409	4,404
製品	3,691	—	固定負債	7,162	7,744
仕掛品	5,019	—	長期借入金	—	61
原材料及び貯蔵品	4,676	—	退職給付引当金	3,944	4,687
その他	368	831	土地再評価に係る 繰延税金負債	2,370	2,370
貸倒引当金	△6	△15	その他	847	625
固定資産	21,706	22,832	純資産の部	19,721	21,954
有形固定資産	20,423	20,970	株主資本	18,913	20,990
建物及び構築物	3,706	3,779	資本金	15,669	15,669
機械装置及び運搬具	7,402	7,982	資本剰余金	1,728	1,728
土地	8,507	8,497	利益剰余金	1,540	3,614
その他	807	711	自己株式	△25	△22
無形固定資産	118	104	評価・換算差額等	808	964
投資その他の資産	1,163	1,756	その他有価証券評価差額金	74	230
投資有価証券	844	1,112	土地再評価差額金	734	734
その他	351	715	負債・純資産合計	40,961	49,621
貸倒引当金	△32	△71			
資産合計	40,961	49,621			

(注)金額は百万円未満の端数を切り捨てております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

	平成20年度 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)	平成19年度 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
売上高	48,747	53,424
売上原価	44,572	46,338
販売費及び一般管理費	4,309	4,397
営業利益又は損失(△)	△134	2,688
営業外収益	370	220
営業外費用	460	404
経常利益又は損失(△)	△224	2,504
特別利益	45	45
特別損失	262	179
税金等調整前当期純利益 又は純損失(△)	△441	2,370
法人税、住民税及び事業税	22	934
法人税等調整額	1,096	△425
当期純利益又は純損失(△)	△1,560	1,860

(注)金額は百万円未満の端数を切り捨てております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	平成20年度 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)	平成19年度 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	1,163	3,884
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,267	△3,260
財務活動による キャッシュ・フロー	△832	△1,001
現金及び現金同等物の 増減額(減少△)	△936	△376
現金及び現金同等物の 期首残高	1,171	1,548
現金及び現金同等物の 期末残高	235	1,171

(注)金額は百万円未満の端数を切り捨てております。

連結株主資本等変動計算書 平成20年度 (平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等			純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	土地 再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
平成20年3月31日残高	15,669	1,728	3,614	△22	20,990	230	734	964	21,954
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△513		△513				△513
当期純損失			△1,560		△1,560				△1,560
自己株式の取得				△3	△3				△3
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						△155	—	△155	△155
連結会計年度中の変動額合計	—	—	△2,073	△3	△2,077	△155	—	△155	△2,232
平成21年3月31日残高	15,669	1,728	1,540	△25	18,913	74	734	808	19,721

(注)金額は百万円未満の端数を切り捨てております。

単体財務諸表

単体貸借対照表

(単位：百万円)

	平成20年度 (平成21年3月31日現在)	平成19年度 (平成20年3月31日現在)		平成20年度 (平成21年3月31日現在)	平成19年度 (平成20年3月31日現在)
資産の部	37,407	43,699	負債の部	17,205	22,076
流動資産	17,034	21,959	流動負債	12,430	16,552
現金及び預金	32	49	支払手形及び買掛金	4,429	8,051
預け金	28	156	短期借入金	5,386	4,996
受取手形及び売掛金	5,454	9,206	長期借入金(1年内返済)	56	148
たな卸資産	—	11,501	その他	2,558	3,356
製品	2,259	—	固定負債	4,775	5,524
仕掛品	4,790	—	長期借入金	—	56
原材料及び貯蔵品	4,224	—	退職給付引当金	2,389	3,085
その他	252	1,060	土地再評価に係る繰延税金負債	1,842	1,842
貸倒引当金	△9	△15	その他	543	539
固定資産	20,372	21,740	純資産の部	20,201	21,623
有形固定資産	17,089	17,904	株主資本	20,355	21,624
建物及び構築物	3,042	3,211	資本金	15,669	15,669
機械装置及び運搬具	6,258	7,040	資本剰余金	1,728	1,728
土地	7,102	7,102	利益剰余金	2,982	4,248
その他	686	549	自己株式	△25	△22
無形固定資産	52	30	評価・換算差額等	△154	△1
投資その他の資産	3,229	3,804	その他有価証券評価差額金	77	230
投資有価証券	828	1,092	土地再評価差額金	△231	△231
関係会社株式	1,688	1,688			
その他	737	1,078			
貸倒引当金	△24	△54			
資産合計	37,407	43,699	負債・純資産合計	37,407	43,699

単体損益計算書

(単位：百万円)

	平成20年度 (平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)	平成19年度 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで) ※ご参考
売上高	37,223	40,126
売上原価	35,043	35,751
販売費及び一般管理費	2,417	2,372
営業利益又は損失(△)	△237	2,002
営業外収益	722	744
営業外費用	634	636
経常利益又は損失(△)	△149	2,111
特別利益	29	29
特別損失	81	176
税引前当期純利益又は純損失(△)	△200	1,964
法人税、住民税及び事業税	9	372
法人税等調整額	542	△136
当期純利益又は純損失(△)	△752	1,727

(注)金額は百万円未満の端数を切り捨てております。

会社データ

会社概要

(平成21年3月31日現在)

- 会社名 日本高周波鋼業株式会社
- 設立 昭和25年5月18日
- 資本金 156億69百万円
- 所在地 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5
TMMビル8階
TEL.(03)5687-6023(代) FAX.(03)5687-6047
- 上場 東京証券取引所1部上場
- 売上高 連結 487億47百万円 (平成20年度実績)
単体 372億23百万円 (平成20年度実績)
- 代表者 代表取締役社長 池田 辰雄
- 従業員数 連結 1,177名
単体 551名
- 事業内容 高級特殊鋼および超合金の製造販売
各種高級特殊鋼および超合金の線・棒・鍛造品・
加工品、冷間圧造品
- 主要取引銀行 みずほコーポレート、三井住友、三菱東京UFJ、
みずほ信託、三菱UFJ信託、富山第一

役員

(平成21年6月25日現在)

代表取締役社長	池田 辰雄
代表取締役常務取締役	田中 慶壽
常務取締役	永尾 卓己
常務取締役	古瀬 司
常務取締役	林田 敬一
取締役	久留島 靖章
取締役	平賀 範明
監査役	小玉 幸男
監査役	伊藤 俊介
監査役	大西 隆志
監査役	渦川 博司

(注) 1. 平賀範明氏は社外取締役であります。
2. 大西隆志、渦川博司の両氏は社外監査役であります。

株主データ

株式の状況

●発行可能株式総数	240,000,000株
●発行済株式の総数	146,876,174株
●株主数	17,147名

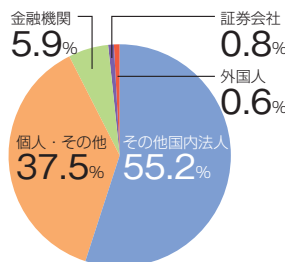
大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	出資比率 (%)
株式会社神戸製鋼所	75,753	51.57
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	3,465	2.35
浅井産業株式会社	2,712	1.84
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,401	0.95
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,365	0.92
豊田通商株式会社	1,100	0.74
株式会社損害保険ジャパン	495	0.33
野村信託銀行株式会社(投信口)	398	0.27
東京海上日動火災保険株式会社	347	0.23
杉原 尚巳	270	0.18

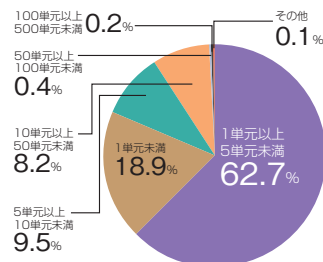
株式分布情報

(平成21年3月31日現在)

●所有者別株式数



●所有単元数別株主数



本社、営業所およびグループネットワーク

■本 社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5 TMMビル8階
TEL.03-5687-6023(代) FAX.03-5687-6047

■大阪支店

〒530-0022 大阪府大阪市北区浪花町12-24 赤坂天六ビル7階
TEL.06-4802-1480(代) FAX.06-4802-1481

■名古屋支店

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-20-25 広小路YMDビル8階
TEL.052-232-3410 FAX.052-232-3413

■北関東営業所

〒373-0014 群馬県太田市植木野町328
TEL.0276-20-5071 FAX.0276-20-5072

■Bangkok Liaison Office

39/3Rama3Rd., Chongnonsee, Yannawa, Bangkok 10120, Thailand
TEL.66-2294-9258 FAX.66-2294-9260

■上海事務所

上海市徐匯区肇嘉浜路777号青松城大酒店7階707号
TEL.86-21-6443-5402/5404 FAX.86-21-6443-5407

事業所

■富山製造所

〒934-8502 富山県射水市八幡町3-10-15
TEL.0766-84-3181(代) FAX.0766-84-3468

グループ会社

■高周波鑄造株式会社

〒031-0071 青森県八戸市沼館4-7-108
TEL.0178-43-0127 FAX.0178-22-2468

■高周波精密株式会社

〒272-0003 千葉県市川市東浜1-1
TEL.047-328-3201 FAX.047-328-6797

■株式会社カムス

〒373-0014 群馬県太田市植木野町328
TEL.0276-40-5005 FAX.0276-40-5008

■エヌケイ精工株式会社

〒934-0025 富山県射水市八幡町3-10-15
TEL.0766-84-3175 FAX.0766-84-3137

■Alloy Tool Steel, Inc.

13525 East Freeway Drive, Santa Fe Springs, California,
90670-5686 U.S.A
TEL.562-921-8605 FAX.562-802-1728

■株式会社北熱

〒930-0106 富山県富山市高木西115
TEL.076-436-1377 FAX.076-436-1223

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中に開催
株主名簿管理人 事務取扱場所	〒103-8670 東京都中央区八重洲1-2-1 みずほ信託銀行株式会社本店証券代行部
1単元の株式数	1,000株
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.koshuha.co.jp ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店

	証券会社に 口座を お持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社証券代行部
電話お問い合わせ先	お取引の 証券会社に なります	0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店

